

歴史と文教の城下町

広報

たかなべ

2019

7

No.419

The advertisement features a large blue lantern on the left and a blue map of the area on the right. The title 'PARALLEL TRAVEL' is prominently displayed in the center. Below it, the text '感覚と時と空間を旅するプログラム' (A program traveling through perception, time, and space) and 'Artist: 山城大督 YAMASHIRO Daisho'. The exhibition dates are listed as '2019.7.20(土) — 9.1(日)'. The location is '高鍋町美術館 TAKANABE MUSEUM OF ART'. At the bottom, there is a circular logo with the text 'パラレル・トラベル TRAVEL'.

関連イベント

- ・山城大督 アーティストトーク
- ・山城大督「感受性のワークショップ」*a
- ・角銅真実スペシャルLIVE「旅に音」*b
- ・「時と空間を旅する古墳あるき」*c
- ・感覚を旅する！「センサリー・メディア・コンテスト」

詳しくは美術館ウェブサイトのスケジュール欄をご覧ください
<http://www.town.takanabe.lg.jp/museum/>

高鍋町美術館にて7月20日(土)より開催！



a



b photo:Tatsuya Hirota



c

防災情報の伝え方が5段階になりました！

水害・土砂災害について、市町村が出す避難情報と、国や都道府県が出す防災気象情報を**5段階**に整理しました。

気象庁は、豪雨で土砂災害や洪水の危険が予想される際、生き残るための行動を5段階表示する「大雨・洪水警戒レベル」の運用を5月29日から始めました。これは、逃げ遅れで多数の犠牲者を出した西日本豪雨の反省を踏まえ、住民がとるべき行動を直感的に理解できるようにしたものです。

「警戒レベル3」以上が発表された際は、地域の皆さんで声をかけあって、安全・確実に避難しましょう。

高鍋町では、6月24日から「警戒レベル」を用いた避難情報の発令を開始しています。

警戒レベル	住民がとるべき行動	避難情報等（町）	防災気象情報（国・県）		
警戒レベル5	<ul style="list-style-type: none">すでに災害が発生している状況です。命を守るために最善の行動をとりましょう。	災害発生情報	警戒レベル5相当情報 大雨特別警報 氾濫発生情報など		
既に災害が発生している状況で、対象地域は命を守る最善の行動を取る必要があります。					
警戒レベル4 <u>全員避難</u>	<ul style="list-style-type: none">速やかに避難場所に避難をしましょう。避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所への避難や、自宅内より安全な場所に避難しましょう。	避難指示（緊急） 避難勧告	警戒レベル4相当情報 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報など		
これまでの「避難勧告」や「避難指示」のことで、速やかに安全な場所（近くの安全な場所や避難所、自宅のより安全な場所）に移動し、身を守る行動を取ってください。					
警戒レベル3 <u>高齢者等は避難</u>	<ul style="list-style-type: none">避難に時間を要する人（高齢の人、障がいのある人、乳幼児など）とその支援者は避難を開始しましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	避難準備 ・ 高齢者等避難開始	警戒レベル3相当情報 大雨警報 洪水情報など		
これまでの「避難準備・高齢者等避難開始」のことで、高齢者などは避難を開始し、その他の住民は避難の準備を行います。					
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップなどにより自らの避難行動を確認しましょう。				
大雨や洪水の「注意報」のことです。これが出た場合は、風水害・土砂災害に備え、あらかじめ避難行動を確認してください。					
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。				
数日以内に警報クラスの大雨などが予想される状況のことです。					
大雨注意報 洪水注意報など					
早期注意報など					

地域防災マネージャーコラム☆Vol.5

今年の出水期（梅雨時期）から、水害及び土砂災害に関して、新しい「警戒レベル」の運用が始まっています。今まで、「避難勧告」と「避難指示」、どちらが緊急性が高いんだろう？と考えてしまうこともあったかもしれません、新しい「警戒レベル」は、緊急性を数字で表しているため、考えることなく避難行動に移ることができます。

警戒レベルは「1」～「5」まで。「1」が警戒レベルが一番低く「5」が警戒レベルが一番高くなります。「警戒レベル5」は、すでに災害が発生しているときに発表します。

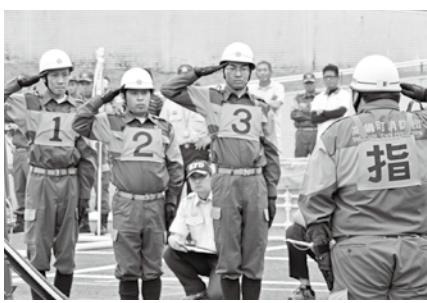
町は、「警戒レベル3」で「避難準備・高齢者等避難開始」を発令し、「警戒レベル4」で「避難勧告」を発令します。この新しい「警戒レベル」の運用では、「警戒レベル4」の「避難勧告」は、「全員避難」です。逃げ遅れることがないよう、速やかに避難を開始しましょう。

また、安全に避難をするためには、自分の住んでいる場所が洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域になっていないかも知っている必要があります。各家庭のハザードマップを、日ごろから確認しておきましょう。



地域防災マネージャー
織田さん

第66回高鍋町消防操法大会



▲会場では献血も行われました



▲閉会式で整列する隊員たち

6月23日、井上商店スポーツセンター(高鍋町スポーツセンター)駐車場にて、高鍋町消防操法大会が行われました。この大会は、町民の生命と財産を守るために、安全・迅速に消火活動が行えるよう訓練を重ね、その成果を競うものです。

当日は絶好のコンディションの中、団員たちは日頃の成果を発揮しました。各部門で優勝した部は、7月27日に宮崎県東児湯消防組合で行われる東児湯支部消防操法大会に出場します。

ポンプ自動車の部

優勝 第1部	
4番員	3番員
福島	木村

優勝 第9部	
3番員	2番員
大井	藤原

小型ポンプの部

優勝 第11部	
3番員	2番員
坂田	曾山

◎町消防団による出前授業

5月17日に西小学校、6月4日に東小学校で、町消防団による出前授業が行われました。

消防署と消防団の役割の違いや資機材の使い方について分かりやすい説明を受け、児童も興味深そうに耳を傾けていました。



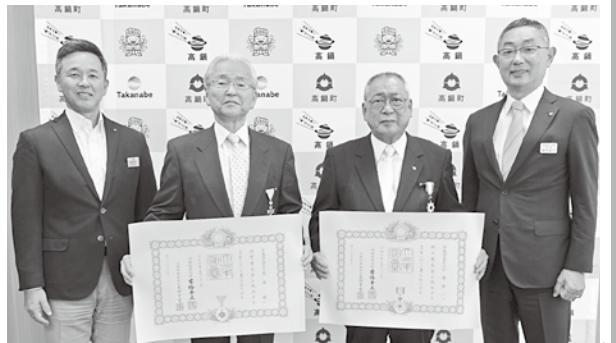
授業を熱心に聞く小学校の児童たち

2019年春の叙勲を受章されました

本町在住の小澤浩一さんが旭日双光章を、萱嶋稔さんが瑞宝双光章を受章し、6月20日に役場を訪れ、町長を表敬しました。

2005年から3期12年間高鍋町長を務めた小澤さんは、町民が主役のまちづくりを基本理念に、防災強化や行財政改革に取り組みました。今回の受章に対し、小澤さんは「町政の課題解決に町民が一緒に取り組んでくれたからこそ受章できた。大変光栄でありがたい。」と話してくれました。

1971年から35年にわたり教諭や校長を歴任し、2006年から約8年にわたり町教育長を務めた萱嶋さんは、社会教育の活性化や地域学習の振興に大きく貢献しました。今回の受章に対し、萱嶋さんは「高鍋町の皆さんからいただいた章だと思っている。今後もこの章に恥じないように精進していきたい。」と話してくれました。



◆3年間ありがとうございました！

教育総務課 教育対策監
(平成31年3月まで)

くろき みちのり
黒木 倫徳 さん

平成28年4月から、高鍋町教育委員会で勤務させていただきました。東西小・中学校の応援団としてどのくらい力になったのかわかりませんが、教育対策監としての3年間は、私自身の大きな財産となりました。ありがとうございました。



◆4月から赴任

教育総務課 教育対策監

いけざわ ひろゆき
池澤 寛之 さん

県教育庁中部教育事務所から教育総務課に赴任しました池澤です。教育総務課では、学校の教育環境の充実を図るために、学力向上、生徒指導、特別支援教育などの教育的な課題解決への支援等を行っております。

高鍋町は、素晴らしい歴史と伝統のある町であり、このような高鍋町で仕事ができることを大変うれしく思います。このことを肝に銘じて、高鍋町の子どもたちの輝く未来のために、そして、子どもたちを支える先生方・保護者の皆様・地域の方のために貢献できるように頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。



1人で悩んでいませんか？

～人権擁護委員にご相談ください～

本町では、5人の人権擁護委員が、人権問題解決に向けた活動を行っています。

毎月第2火曜日の午前10時から午後3時まで、高鍋町役場別館会議室で「人権相談」を開催しています。人権問題について悩んでいるときは、1人で悩まずに人権擁護委員にお気軽にご相談ください。



人権擁護委員の皆さんです。

(左から) 岩永修一さん、杉田淳子さん、徳久陽子さん、中武功見さん、三好純子さん

ありがとうございますダニエル先生

高鍋町のA.L.T（外国語指導助手）のダニエル・パイラス先生が、7月で3年間の任期を終えます。ダニエル先生、今までありがとうございました！



高鍋町の皆さん、この3年間本当にありがとうございました！高鍋での経験は、私の想像をはるかに超える素晴らしいものでした。高鍋町に来て以来、この町の全ての子どもたちに英語を教えるのが大好きです。

高鍋の将来はとても明るいものだと思います。私はこの高鍋の地で、一生心に残るたくさんの思い出ができ、またこの町の住人になることができて本当に幸せでした。これから先、高鍋のことを決して忘れることはないし、私の心の中にいつも特別な場所としてあり続けると思います。この3年間、この素晴らしい町に私を温かく迎えていただき、本当にありがとうございました！